

第2外科学各論 【Specifics Second Department of Surgery】

担当責任者 教授（第2外科学） 田中 文啓

ねらい

呼吸器系は常に外界と接し、環境や職業、生活習慣の影響を受けやすい臓器である。

1. 呼吸器系および胸壁・乳腺の解剖と生理、防御機能を正しく理解し、疾病の発生機序を学ぶ。
2. 呼吸器・胸壁・乳腺疾患の特徴と病態を理解し、診断法を身につける。
3. 呼吸器・胸壁・乳腺疾患の特徴に応じた治療と予防の体系を習得する。
4. 呼吸不全の原因と病態を理解し、呼吸管理について学ぶ。

学修目標

1. 基本的な診察法が実施できる。(IV-1, IV-2, IV-3, VI-1, VI-2)
2. 主要な呼吸器・胸壁・乳腺疾患の原因、病態、生理、鑑別すべき疾患を挙げることができる。(II-1, II-5, II-6, II-7, IV-4)
3. 主要な検査法の原理、方法、適応を理解し、所見の解釈ができる。(II-1, II-5, II-6, II-7)
4. 主要な呼吸器・胸壁・乳腺疾患の予防と治療法の基本について説明できる。(II-6, II-7, II-11, III-1, IV-5, IV-8, IV-11)

事前事後学習の方法

1. シラバスに記載されている授業項目について、参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義テキストを熟読して講義内容の復習をすること。

成績評価方法・基準

1. 理解度チェックのための小テスト、レポート、受講態度・参加状況などの結果を基に総合的に判断する。
2. 100点満点換算で、A、B、C、D、Fの5段階評価とする。

○ 教科書

医療情報科学研究所編 「病気がみえる・婦人科・乳腺外科」 2018年 メディックメディア 東京
医療情報科学研究所編 「病気がみえる・呼吸器」 2018年 メディックメディア 東京
岡庭豊、他編 「イヤートート 内科・外科編」 メディックメディア 東京

○ 参考書

日本肺癌学会編 「肺がん診療ガイドライン」 2022年版 金原出版
日本呼吸器外科学会編 「呼吸器外科テキスト」 改訂第2版 2021年 南江堂
日本呼吸器学会編 「新呼吸器専門医テキスト」 改訂第2版 2020年 南江堂
日本乳癌学会編 「乳腺腫瘍学」 第4版 2022年 金原出版

| 年月日 | 曜日 | 時限 | 授 業 項 目 (内 容) | コアカリ項目 | | | | 担 当 者 |
|---------|----|-----|------------------------------|--------|-----|----------|--------------|-----------|
| | | | | 第1層 | 第2層 | 第3層 | 第4層 | |
| R6.4.10 | 水 | 1・2 | 肺腫瘍(1) 小テスト | PS | 03 | 04 | 13 | 田中 文啓 |
| 4.16 | 火 | 7・8 | 肺腫瘍(2) 小テスト | PS | 03 | 04 | 13 | 田中 文啓 |
| 4.23 | 火 | 7・8 | 肺腫瘍(3) 小テスト | PS | 03 | 04 | 13 | 田中 文啓 |
| 5.1 | 水 | 3・4 | 縦隔疾患 小テスト | PS | 03 | 04 | 13 | 田中 文啓 |
| 5.2 | 木 | 7・8 | 乳腺良性疾患・胸壁 小テスト | PS | 03 | 04 | 17 | 田嶋 裕子 |
| 5.9 | 木 | 7・8 | 乳癌 小テスト | PS | 03 | 04 | 17 | 田嶋 裕子 |
| 5.21 | 火 | 7・8 | アメリカ留学と肺移植 レポート提出 | CS | 02 | 04 | 41,43, 44 | 伊達 洋至(学外) |
| 6.6 | 木 | 1・2 | 肺嚢胞性疾患・胸膜疾患 小テスト | PS | 03 | 04 | 13 | 田中 文啓 |
| 6.13 | 木 | 1・2 | 肺腫瘍の診断と治療(臨床講義) 小テスト | PS | 03 | 04 | 13 | 田中 文啓 |
| 6.20 | 木 | 1・2 | 肺腫瘍の外科治療と周術期管理(臨床講義) 小テスト | PS | 03 | 04 05 | 13 16 | 田中 文啓 |
| 6.27 | 木 | 1・2 | 胸膜・縦隔疾患(臨床講義) 小テスト | PS | 03 | 04 | 13 | 田中 文啓 |